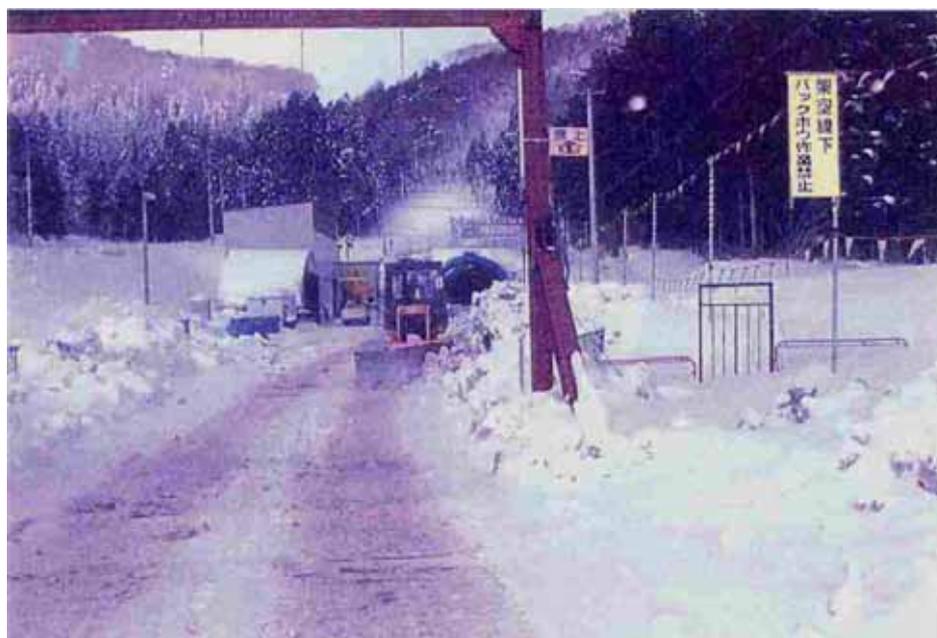


【現場除雪事例：H13 福島県 12】

除雪工夫分類	A1:事前計画・調整 / A3:除雪範囲の明示 / C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	国道改築工事
施工場所	福島県国道294号 郡山市湘南町赤津地内
工期	平成13年10月15日～平成15年9月30日
使用機材 / 機械	0.7m <sup>3</sup> バックホウ コマツ、0.25m <sup>3</sup> バックホウ 日立 EX60-5、3t ブルドーザー コマツ D31P
現場除雪の工夫・留意点等	<p>除雪作業チームを編成する（有資格者より選定）。工法、手順を決定する（指揮者を指名し、全員で手順を打合せし確認する）。使用する機械を点検する。路面状況を確認する（自分の目、足で確認）。各設備及び架空線の位置を確認する（自分の目及び図面等で位置を確認）。決められた機械にて監視員の誘導の元、除雪する。各設備付近及び架空線付近では、必ず監視員を配置する。巡回時は周囲の安全を確認する。架空線近接防護の方法として、鋼材によるゲートの設置、垂れ幕注意明示、チューブライト、回転灯による明示等を行った。</p>



架空線防護設備及び除雪状況

【現場除雪事例：H13 北海道 41】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全 / B3:機械（機材）の適切な選定 / A3:除雪範囲の明示
工事種別	道路工事
工事名称	羽幌道路維持事業所管内 道路施設補修外一連工事
施工場所	北海道初山別村～羽幌町～苫前町
工期	平成 13 年 7 月 14 日～平成 14 年 3 月 29 日
使用機材 / 機械	スコップ、雪かき / ブルドーザー 3t、バックホウ 0.2m <sup>3</sup> 級、バックホウ 0.7m <sup>3</sup> 級、ダンプトラック 4t
現場除雪の工夫・留意点等	作業区域が一部車道にあり、片側交互通行で行い、一般車両との接触事故が起きないように注意して行った。仮設道路及び作業箇所は、資材搬入、作業開始時間に影響のないように除雪時間等の打合せを行った。除雪中の作業区域を最少にするために、必要ぎりぎりの機械を選定した。（片側交互等）障害物、構造物付近に目印（棒など）立て、作業においては人力による。



【現場除雪事例：H13 北海道 62】

除雪工夫分類	A3:除雪範囲の明示 / C1:作業員の安全 / B3:機械（機材）の適切な選定
工事種別	道路工事
工事名称	一般国道274号 鹿追町 紅葉道路改良工事
施工場所	北海道河東郡鹿追町
工期	平成13年12月6日～平成14年3月28日
使用機材 / 機械	除雪用スコップ / バックホウ 0.7m <sup>3</sup> 、バックホウ 0.45m <sup>3</sup> 、タイヤショベル 2.0m <sup>3</sup> 、ダンプ 10t
現場除雪の工夫・留意点等	既設公共施設を損傷しないように位置等を調査し、又積雪により見えなくなるものには、見出しを立て、降雪時にも位置確認出来る様にし、降雪時には、機械と人力の併用の作業を行った。又、取付道路、交差点は、左右の安全確認が行いやすいように、両脇に雪山を設けないよう除雪を行った。面積の有る土捨て場は、タイヤショベル、支障物件の多い現場内は、バックホウを使用し用途に合わせて使用機械を選定した。



現場内除雪状況

【現場除雪事例：H13 福島県 6】

除雪工夫分類	A4:早出や終了時の除雪 / C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	地方特定道路整備工事
施工場所	福島県南会津郡下郷町大字大内地内
工期	平成 13 年 11 月 14 日～平成 14 年 3 月 22 日
使用機材 / 機械	スコップ、スノーダンプ / ローダー WA100 バケツ容量 1.2m <sup>3</sup> 級
現場除雪の工夫・留意点等	作業時間に影響が無いように、早朝又は前日に除雪を行う、又、積雪量が多い時は、常時除雪を行っている。コカツ WA100 バケツ容量 1.2m <sup>3</sup> 級を使用していますが、乗員 1 名の為、別の車で 1 名付け、周囲の安全管理を実施している。



除雪状況

【現場除雪事例：H13 北海道 134】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全 / B2:現場機材の活用
工事種別	道路工事
工事名称	旭川紋別自動車道 上川町 清水橋下部外一連工事
施工場所	北海道 上川郡 上川町
工期	平成 13 年 8 月 25 日～平成 14 年 3 月 25 日
使用機材 / 機械	油圧ショベル 0.7m <sup>3</sup> 級、キャリアダンプ 10t
現場除雪の工夫・留意点等	狭所の場所をキャリア運搬する為、他の作業員との接触事故等が起きないように、運転者には周囲の安全確認の徹底を指示しています。油圧ショベル、キャリアダンプは土工事に使用する機械を併用。



構造物箇所除雪

【現場除雪事例：H13 宮城県 2】

除雪工夫分類	B4:シートの活用 / A3:除雪範囲の明示 / B2:現場機材の活用 / C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	監査廊連絡通路改良工事
施工場所	宮城県柴田郡川崎町大字小野地内
工期	平成 13 年 12 月 29 日 ~ 平成 14 年 3 月 27 日
使用機材 / 機械	スコップ、竹ホウキ / バックホウ 0.25m <sup>3</sup> 級、ブルドーザー 3 t 級、ホイールローダー 0.3m <sup>3</sup> 級
現場除雪の工夫・留意点等	<p>降雪が予想される時は、予め作業終了前に掘削孔上部にブルーシート等で覆い、雪によって床付面が粗されない様に養生する。機械除雪が可能な場所においては、危険箇所及び障害物等周辺に目印となるものを設置する。融雪によって雪解け水が侵入する恐れのある箇所は、掘削孔周辺に土のうで設置し、侵入を防ぐ。使用する機材については、常時、現場にあるものを使用する。例えば土工事の施工中においては、当現場において、バックホウで雪を収集し、クレーン及びダンプトラックで場外へ搬出する又、土工事施工外においては、積雪量はよっては、必要機械を回送し、対応する。積雪量が少ない場内は常備品であるスコップを用いたスカ除雪を行う。工事車輛出入口及び斜面部分等、スリップ事故の恐れのある箇所では塩カル材を用いて凍結部分を融解させ、事故を防止する。</p>

【現場除雪事例：H13 北海道 42】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	一般国道232号 小平町小平トンネル新設工事
施工場所	北海道留萌郡小平町字小平地内
工期	平成12年5月12日～平成14年3月26日
使用機材/機械	アルミスコップ/タイヤショベル 1.5m <sup>3</sup> 、ミニバックホウ 0.2m <sup>3</sup>
現場除雪の工夫・留意点等	国道出入口部の除雪時は、誘導見張員を配置



現場内除雪状況

【現場除雪事例：H13 北海道 46】

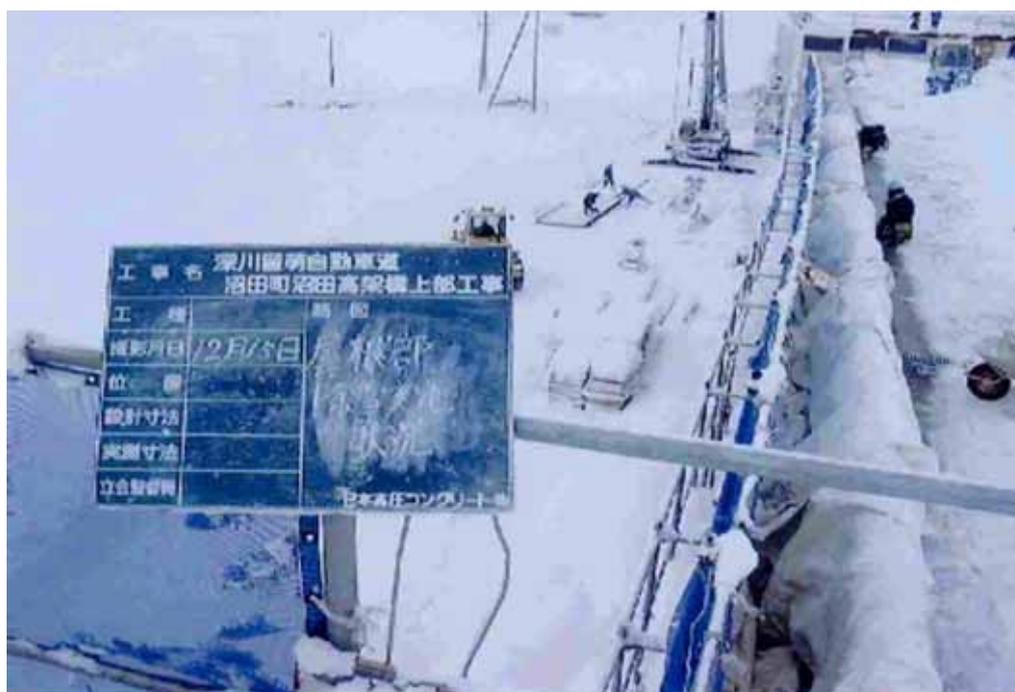
除雪工夫分類	B3:機械（機材）の適切な選定 / C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	一般国道336号 広尾町ルベシベツ法面防災工事
施工場所	北海道広尾町字イモケシ
工期	平成13年10月4日～平成14年3月28日
使用機材 / 機械	タイヤショベル 1.2m <sup>3</sup>
現場除雪の工夫・留意点等	<p>使用機械の選定にあたっては、起動力のあるタイヤショベルとしたが大きさについては大型の機械は細部まで除雪ができないので小型の機械は馬力不足のため時間がかかるので、1.2m<sup>3</sup> 級タイヤショベルとした除雪の範囲の見通しが悪いので広尾側、えりも側にガードマンを配置し一般車両には、十分注意をした。</p>



タイヤショベルによる除雪

【現場除雪事例：H13 北海道 50】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	深川留萌自動車道 沼田町 沼田高架橋上部工事
施工場所	北海道雨竜郡沼田町地先
工期	平成 13 年 3 月 14 日～平成 14 年 3 月 11 日
使用機材 / 機械	1 . 3m3 タイヤショベル、0.4m3 タイヤショベル
現場除雪の工夫・留意点等	防寒上屋が公道上にあるため、クレーンにて積雪状態の屋根（パネル）をクレーンにてヤードに下ろし、除雪を行っている。そのため、高所での作業も減り、安全対策にもなっている。



下で人力で除雪。その雪をタイヤショベルで移動

【現場除雪事例：H13 北海道 71】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	帯広広尾自動車道 芽室町新北伏古改良工事
施工場所	北海道芽室町北伏古
工期	平成 13 年 3 月 27 日～平成 14 年 1 月 31 日
使用機材 / 機械	除雪スコップ / 0.7 バックホウ、0.7 バックホウ小松 PC200、10t ダンプ、4t ダンプ、ミニタイヤショベル WS210、ブルドーザー CATD3LGP
現場除雪の工夫・留意点等	重機、運搬車両のスリップが予想される為、滑り止め対策(砂、融雪剤の使用)をする。



路体盛土法面人力除雪状況

【現場除雪事例：H13 北海道 94】

除雪工夫分類	B4:シートの活用 / C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	幾春別川総合開発事業の内 工事用道路7号橋工事
施工場所	北海道三笠市奔別地先
工期	平成13年3月22日～平成14年3月20日
使用機材 / 機械	ジョンバー、ママサンダンプ、アルミスコップ、角スコップ / バックホウ 0.7m <sup>3</sup> 320BL, EX200、バックホウ 0.9m <sup>3</sup> 325B、ホイールローラ 910G 1.3m <sup>3</sup> 、ブルドーザ BD-2HL、移動式クレーン 25t
現場除雪の工夫・留意点等	<p>                     人力タイヤショベルバックホウ0.7m<sup>3</sup>、ブルドーザ2tにて除排雪を実施した。使用する資材、埋戻し部にその都度ブルーシートにて養生を行ない、排雪を行なった。仮囲い屋根部に関しては、積雪が少量になるよう給熱を行い最小限の除雪を行うよう考慮した。(安全面も考慮)除雪、集積、排雪を考慮し、タイヤショベル1.3m<sup>3</sup>級を使用した。狭い箇所での除排雪は、ワイヤーモッコに集積し、クレーンにて吊り上げ、空地へ集積した。                 </p>



人力、クレーン 25t、ワイヤーモッコによる除雪

【現場除雪事例：H13 北海道 103】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	平成12年度施工 一般国道231号浜益村千代志別道路改良工事
施工場所	北海道浜益郡浜益村大字群別村字千代志別
工期	平成13年3月22日～平成14年2月28日
使用機材/機械	スコップ/ブルドーザD30、タイヤショベル
現場除雪の工夫・留意点等	工事用道路が急勾配であるため、重機(ブルドーザ)の滑落防止対策として履帯にピンを溶接した。



履帯部ピン

【現場除雪事例：H13 北海道 106】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	一般国道231号厚田村太島内トンネル工事
施工場所	北海道厚田郡厚田村大字安瀬
工期	平成11年6月30日～平成14年2月28日
使用機材/機械	スコップマン/タイヤショベル
現場除雪の工夫・留意点等	<p>タイヤショベルにて除雪作業を行う。機械作業の不可能な箇所については人力にて掻出しを行いタイヤショベルで集積する除雪箇所は視界が悪くなりやすく重機との巻込み接触事故が発生しやすいのでタイヤショベルに回転灯バックブザーを取付け、作業を行っている。</p>



終点国道除雪状況

【現場除雪事例：H13 北海道 132】

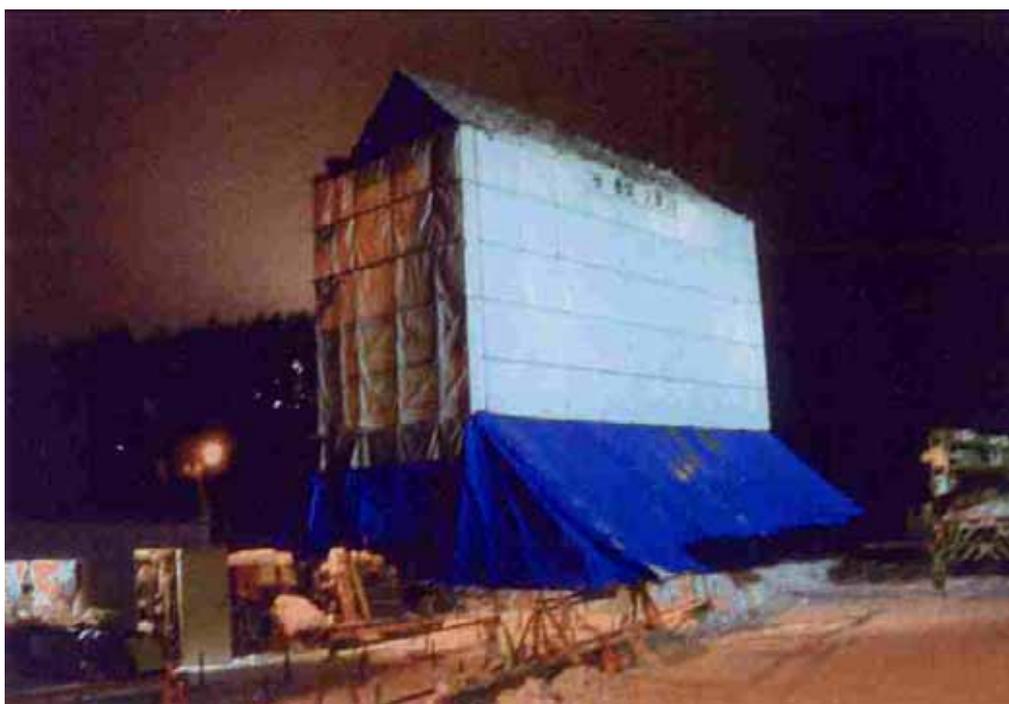
除雪工夫分類	C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	旭川紋別自動車道 上川町 上越改良工事
施工場所	北海道 上川郡 上川町
工期	平成 13 年 8 月 8 日～平成 14 年 3 月 25 日
使用機材 / 機械	バックホウ 0.4m <sup>3</sup> 級、タイヤショベル 1.0m <sup>3</sup> 級、ダンプトラック 10 t 積
現場除雪の工夫・留意点等	一般除雪は降雪時に警備員等を配置し、タイヤショベル等で除雪。排雪作業は警備員作業員等を配置し、バックホウ及び 10 t ダンプ等で作業する。スリップ防止のため、砂ピリ等を散布する。



油圧ショベルによる除雪

【現場除雪事例：H13 北海道 153】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	ニセコ高原比羅布線 交付金B（ひらふ大橋）工事（下部工）
施工場所	北海道虻田郡倶知安町字比羅布
工期	平成13年9月10日～平成14年3月25日
使用機材/機械	プラスチックスノーカート、スコップ、ジョンバ
現場除雪の工夫・留意点等	当現場は高所作業現場により、足場枠に防寒囲いシートを張り、上屋には軽量梁を用いて三角屋根を使用したため、下に落ちた雪を人力により排除したため高い所に登る事なく、安全な作業を行なった。



防寒囲いと上屋

【現場除雪事例：H13 岩手県 3】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	胆沢ダム付替国道第3号トンネル工事
施工場所	岩手県胆沢郡胆沢町若柳地内
工期	平成13年9月19日～平成14年10月18日
使用機材/機械	KLD70(ドーザシヨベル) 1.9～2.2m <sup>3</sup> 145PS、バックホウ 0.7m <sup>3</sup>
現場除雪の工夫・留意点等	電線下を工事用道路が通過しており、凍結した雪により路盤が高くなっていくため、適時バックホウを用いてくずしてやる。急カーブ部分は、極力広く除雪して退避所を確保する。夜間の除雪も時々あるのでその際には、監視員を配置して進入者との接触事故防止を図る



ガードレールのない急カーブ部にゲージを設置

【現場除雪事例：H13 岩手県 26】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	主要地方道気仙沼陸前高田線 飯森地区道路改良工事
施工場所	岩手県陸前高田市矢作町飯森地内
工期	平成 13 年 9 月 18 日～平成 14 年 2 月 17 日
使用機材 / 機械	除雪用スコップ、竹ぼうき / バックホウ 0.7m <sup>3</sup> 級、バックホウ 0.45m <sup>3</sup> 級、バックホウ 0.25m <sup>3</sup> 級
現場除雪の工夫・留意点等	足場の悪い場所は、安全帯を使用して実施している。重機を使用する時は、除雪箇所の事前調査を実施し、誘導員を配置している。養生可能な箇所は、シート等で被い、積雪及び凍結に備えている。融雪剤を、常備し危険個所に散布している。



バックホウによる法面の除雪状況

【現場除雪事例：H13 岩手県 27】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	掛川橋地区道路改良工事 主要地方道釜石 - 遠野線
施工場所	岩手県釜石市掛川橋
工期	平成 13 年 6 月 30 日～平成 14 年 3 月 20 日
使用機材 / 機械	スノースコップ、竹ホーキ / バックハウ 0.20m3 小旋回 0.20m3 小旋回
現場除雪の工夫・留意点等	山間部に付き、降雪中、吹雪中は必要以上の除雪はせず、天候回復に集中して行った。



【現場除雪事例：H13 宮城県 9】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	県舗補05109-A01号 山吉田外舗装補修工事
施工場所	宮城県米山町山吉田地内外
工期	平成13年10月1日～平成14年2月15日
使用機材/機械	スコップ
現場除雪の工夫・留意点等	工事現場が国道346号なのでガードマンを配置して安全に十分注意して作業をした。

【現場除雪事例：H13 山形県 6】

除雪工夫分類	C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	平成13年度 小国地区トンネル補修工事
施工場所	山形県西置賜郡小国町地内(弁当沢トンネル・栗松トンネル・沼沢トンネル)
工期	平成13年8月4日～平成14年1月30日
使用機材/機械	スコップ、塩カル/ホイールローダ0.35、2tダンプ2t
現場除雪の工夫・留意点等	規制内での作業を伴うため、ガードマンを配置した。



除雪状況

【現場除雪事例：H13 北海道 131】

除雪工夫分類	C2:住民・通行者の安全 / C1:作業員の安全
工事種別	道路工事
工事名称	旭川紋別自動車道 上川町 日東橋下部工事
施工場所	北海道 上川郡 上川町
工期	平成 13 年 9 月 26 日～平成 14 年 3 月 25 日
使用機材 / 機械	タイヤショベル、バックホウ 0.45m <sup>3</sup> 級
現場除雪の工夫・留意点等	国道からの出入口を先に除雪を行う。歩道除雪を行う(歩道の通路が狭くなった時)。防寒囲いの屋根の除雪は、屋根をクレーンで下に降ろしてから除雪を行う。



歩道除雪